

世界で活躍したアスリートたちとの夢のスポーツ企画 キッズスポーツデイ 2022 in SHIZUOKA

『いわたここからラボ』

から発信!



◀ 子どもたちと一緒に汗を流す五郎丸氏、井上氏



令和4年9月4日(日)に、世界で活躍した一流アスリートの指導でスポーツを楽しむ「キッズスポーツデイ」が竜洋海洋公園で開催され、市内外の小学4～6年生44人が参加しました。

このイベントはラグビー元日本代表選手の五郎丸歩氏とシドニー五輪柔道金メダリストの井上康生氏が中心となり、子どもたちがスポーツを通じて助け合いや挑戦、仲間の尊さを感じながら成長してほしいという思いで開催されました。

五郎丸氏は「子どもたちがコミュニケーションを取りながら仲良くなっていく姿を見てとてもうれしく思います。我々も元気をもらいました」と話しました。



大クスの下から

第17回

「上下水道」暮らしを守る、

目には見えない「構造物」

市長 草地博昭

私たちの日常生活における「水」との関わりは、「蛇口をひねる」「トイレを流す」といった利用の場面に限られており、水道管などの地下に埋まっている設備を目にするとはありません。

レオナルド・ダ・ヴィンチは「水は地球の血液」と表現したように、昔から人々は水を効果的に利用し、効率的に排水する、都市の「目には見えない構造物」に英知を集め、暮らしや経済活動を保ってきました。

9月上旬、磐田市上下水道事業審議会条例に基づき、事業の在り方を審議する「上下水道事業審議会」は全7回にわたる日程を終え、「水道料金及び下水道使用料のあり方

について」の答申書が提出されました。内容は、料金改定の必要性や改定案に関するものです。

上下水道事業は、市民生活を支える重要な社会資本です。「安心できるまちづくり」のために、人口減少や、設備の老朽化を踏まえて、次世代に向けた対応が求められています。

今後、答申書をもとに庁内でさまざまな角度から検討した後、料金の改定案を作成し、市議会にて審議をしていただくこととなります。市民の皆さんと共に、この「目には見えない構造物」への理解を深め、将来を見通した持続可能な社会システムとして守っていきたいと思います。